

様式A-4 記入例

★「主治医意見書」、「診療情報提供書」等の内容を転記、又は主治医から得た情報を記入してください。

★「発症年」の●には実際の数字を記入してください。

受講番号 : 専II - 999

受講者氏名 : 静岡 花子

主治医から得られた情報

1. 傷病に関すること

(1) 診断名：発症年

1 進行性核上性麻痺 発症年 平成●●年

2 軽度認知症 発症年 令和●年

3 腸椎圧迫骨折後 骨粗鬆症 発症年 平成●●年

(2) 症状としての安定性 安定 不安定 不明

(「不安定」とした場合、具体的な状況を記入)

- (3) 生活機能低下の直接の原因となっている傷病、または特定疾患の経過及び投薬内療内容
上記1より、歩行障害。すくみ足・突進歩行あり見守りが必要。1より2の出現あり。
幻覚・幻視・幻聴・物とられ妄想がみられる。
3. 眼科入院中に転倒エピソードあり。整形外科にて加療中。

2. 心身の状態に関すること

易転倒・骨折の危険あり。移動見守りが必要。進行性核上性麻痺は今後、症状の進行が予想される。

認知症状の合併あり。HD S-R26/30 MMS E20/30

3. 生活機能とサービスに関する意見

訪問リハビリ 通所リハビリ によるリハビリテーション

4. その他